

実行委員会委員長
小宮山 宏



みなさん、「低炭素杯」によくいらっしゃいました。3.11が東北を襲ってから間もなく1年になりますが、『3.11を受けて、いったい日本はエネルギーや経済をどうするのか、どんな社会をつくるのだろうか』ということを一私たちにとても極めて重要なことですが一世界は見て

おります。これは世界のロールモデルを私たちがつくれるかどうかという問題でもあります。私たちは基本的な衣食住は充実した状態ですが、その後いったいどんな社会をつかっていくのかが問われています。その重要なキーワードが「低炭素」だと思います。ですからこの「低炭素杯」

は、少なくとも10年といった単位で続けたいと思っております。ぜひご協力下さい。

さて、どうやったら、低炭素社会をつかっていけるのでしょうか。「坂の上の雲」という小説がありますけれども、あれは坂の上につくるべき社会の具体像が見えていた時代の日本の話です。しかし、今、私たちは低炭素社会の具体像を持っていません。北海道と沖縄、今雪が降っている地域とこの青空の太平洋側、それぞれに違う低炭素社会像があるはず。それをつかっていくのは、草の根の運動です。

「低炭素杯」では、NPO、企業、自治体などが中核となった運動をそれぞれの地域から発表して頂きます。多分全く同じものを真似するという事はないと思いますが、お互いに参考にするといいことはとても良いことです。昨年も大変色々な取り組みに刺激を受けた訳ですが、今年もおそらくそうであろうと思ひ、心から期待をしております。ぜひ今日と明日、楽しくかつ充実した日を送りましょう。どうもありがとうございました。

環境副大臣
横光 克彦



低炭素杯2012表彰式の開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

間もなく1年になろうとしていますが、昨年の3月の東日本大震災でお亡くなりになられた方々、被災に会われた方々にあらためまして、心よりご冥福をお祈りし、お見舞いを申し上げます。さて、ご承知のとおり、我が国は2012年度までに1990年比6%の温室効果ガス削減を掲げており、今年度は目標達成に向け、まさに正念場の年です。1日も早く、震災からの復興を成し遂げ、災害に強い低炭素社会を構築し、「世界をリードするグリーン成長国家」を実現していくことが、我々の最大の責務だと認識しており、政府として、これからも全力で取り組んでまいります。

この「世界をリードするグリーン成長国家」を実現するためには、政府の努力のみならず、地方自治体、事業者、NPOはもちろん、地域の方々一人一人の力が必要不可欠です。本日ご参加の皆様方が、平素から、それぞれの地域において、温暖化防止活動に尽力されておられることに対し、環境副大臣として、心から敬意を表します。

また、昨年度に引き続き、全国各地で展開している地球温暖化防止に関する地域活動を報告し・学びあい・連携の輪を拓ける「場」を作っていただいた、小宮山実行委員長はじめ委員の皆様方、共催企業・団体、全国及び地域の地球温暖化防止活動推進センターの皆様方に対し、厚く御礼申し上げます。今回の「低炭素杯」には、全国各地から41の代表が参加され、それぞれの地域に根ざした、アイデアにあふれた取組が発表されました。皆様方の活動は、我が国での模範となる取組ばかりです。今後ともより一層のご活躍をいただき、全国で地球温暖化の防止に取り組む多くの方々のご活躍を期待しております。なお、環境大臣賞の受賞者に副賞として授与されますトロフィーは、造形家の齊藤氏が宮城県の石巻市立湊小学校の皆さんとの協働のもと、震災で発生したガレキを活用して制作され、たくさんの方々の思いがこめられたものと伺っております。湊小学校の皆さん、本当に素晴らしいトロフィーをありがとうございました。先の震災により、岩手県で通常の約11年分、宮城県では約19年分の災害廃棄物が発生しました。これらの膨大な災害廃棄物を処理するため、今後より一層、環境省が先頭に立つて被災地外での広域処理を推進する思いをあらためて強くいたしました。皆様方におかれましても、ご協力をお願いいたします。最後になりましたが、皆様方の今後ますますの御健勝と一層のご活躍をお祈りいたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

実施体制

- 主催：** 低炭素杯2012実行委員会
- 共催：** 株式会社LIXIL
一般財団法人セブン-イレブン記念財団
日本マクドナルド株式会社
一般社団法人地球温暖化防止全国ネット
- 特別協力：** プリティッシュ・カウンシル
- 協賛：** 株式会社オルタナ
特定非営利活動法人気象キャスターネットワーク
木原木材店（北はりま小径木加工センター）
- 後援：** 環境省
- 事務局：** 低炭素杯2012実行委員会事務局（一般社団法人地球温暖化防止全国ネット）

実行委員会

- | | | |
|------|-------------|--|
| 委員長 | 小宮山 宏 | 三菱総合研究所理事長、東京大学総長顧問 |
| 副委員長 | 川北 秀人 | IHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表 |
| 副委員長 | 金谷 年展 | 慶應義塾大学大学院政策メディア研究科教授 |
| 委員 | 石橋 和之 | 株式会社LIXIL 宣伝プロモーション部長 |
| 委員 | 伊藤 順朗 | 一般財団法人セブン-イレブン記念財団評議員
(株式会社セブン&アイ HLDGS 取締役執行役員 CSR 統轄部長) |
| 委員 | ジェフ・ストーリーター | プリティッシュ・カウンシル駐日代表 |
| 委員 | 室石 泰弘 | 環境省地球環境局地球温暖化対策課課長 |
| 委員 | 長谷川 公一 | 一般社団法人地球温暖化防止全国ネット理事長 |

企画・審査委員会

- | | | |
|-----|------------|-----------------------------|
| 委員長 | 金谷 年展 | 慶應義塾大学大学院政策メディア研究科教授 |
| 委員 | 小野 弘人 | 一般財団法人セブン-イレブン記念財団 |
| 委員 | ヒュー・オリファント | プリティッシュ・カウンシル環境部長 |
| 委員 | 岩谷 忠幸 | NPO 法人気象キャスターネットワーク事務局長 |
| 委員 | 森 撰 | 株式会社オルタナ編集長 |
| 委員 | 園田 綾子 | 株式会社クレアン代表取締役 |
| 委員 | 須藤 美智子 | 一般社団法人環境パートナーシップ会議事務局長 |
| 委員 | 松本 安生 | 神奈川大学人間科学部教授 |
| 委員 | 服部 乃利子 | 一般社団法人地球温暖化防止全国ネット運営委員会副委員長 |